

2026 年 9 月薬事審議会結果

新規採用薬は薬事審議会委員会開催の翌月 1 日（休日の場合は休み明け）より、処方可能となります。切替え、削除薬は、院内在庫がなくなり次第随時となります。

1. 新規採用医薬品

採用区分	医薬品名/薬効	備考
採用	テルモ血液バッグ MAP 液(400mL 採血用) / その他の血液・体液用薬	
院外採用	ボルズィ錠 5mg / オレキシシン受容体拮抗薬 不眠症治療薬	当面は 5 mgのみ (他の規格が必要になる場合は、改めて規格追加を申請いただく)
院外採用	アクイプタ錠 60mg / 経口 CGRP 受容体拮抗薬	当面は 60mg のみ (他の規格が必要になる場合は、改めて規格追加を申請いただく)

2. 後発品変更医薬品

【新規採用】 後発医薬品名	【切替え】 先発医薬品名
メチルジゴキシン錠 0.05mg 「NIG」	ラニラピッド錠 0.05mg

3. 採用区分変更医薬品

医薬品名	採用区分（変更前→変更後）
ポリコナゾール錠 200mg 「DSEP」	採用→用時購入
イトラコナゾール内用液 1% 「VTRS」	採用→用時購入
ファンギゾンシロップ 100mg/mL	採用→用時購入
ケトコナゾールローション 2% 「JG」	採用→用時購入
スピリーバ 2.5 μ g レスピマット 60 吸入	採用→用時購入
スピジア点鼻液 5mg	特定患者→院外採用
スピジア点鼻液 7.5mg	特定患者→院外採用
スピジア点鼻液 10mg	特定患者→院外採用
レボホリナート点滴静注用 25mg 「トーワ」	臨時採用→採用
レボホリナート点滴静注用 100mg 「トーワ」	臨時採用→採用
リノロサル注射液 2mg (0.4%)	臨時採用→採用

4. 規格追加・規格変更・名称変更採用医薬品

規格追加・変更・名称変更医薬品名	備考
ゼオマイン注用 50 単位	用時購入、適応追加に伴う規格追加
献血グロベニン-I10%静注 10g/100mL	用時購入、投与時のバイアル交換の負担軽減
リノロサル注射液 4mg (0.4%)	採用、出荷調整となっているリンデロン注の

	代替として追加)
プロポフォール静注 1%20mL「マルイシ」	採用、ディプリバン注を補完するため 100mL に規格追加
エルカルチン FF 錠 100mg	院外採用、剤形追加
エンスプリング皮下注 120mg オートインジェクター	特定患者、エンスプリング皮下注 120mg シリンジより剤形変更
オランザピン OD 錠 2.5mg「トーワ」	採用、オランザピン錠 2.5mg「トーワ」より剤型変更
パシル点滴静注液 500mg	採用、パズクロス点滴静注液 500mg より製薬メーカー変更
ビレーズトリ 7.2 エアロスフィア 120 吸入	用時購入、ビレーズトリエアロスフィア 120 吸入より名称変更

5. 採用中止医薬品

医薬品名	中止前採用区分	備考
パズクロス点滴静注液 500mg	採用	販売中止、パシル点滴静注液 500mg メーカー変更
ボンゾール錠 100mg	特定患者	販売中止、ディナゲスト錠で代用
ラニラピッド錠 0.05mg	採用	販売中止、後発品へ変更、販売中止予定時期 2027 年 3 月
オランザピン錠 2.5mg「トーワ」	採用	販売中止、OD 錠へ剤形変更
エンスプリング皮下注 120mg シリンジ	特定患者	オートインジェクターへの剤形変更
アドリアシン注用 10	特定患者	採用している後発品で代替可能のため
アリナミン F100 注	採用	販売中止、経過措置期限 2027 年 3 月
カーミ CA 液 (200mL 採血用)	採用	テルモ血液バッグ MAP 液 (400mL 採血用) へ変更
カーミ CA 液 (400mL 採血用)	採用	テルモ血液バッグ MAP 液 (400mL 採血用) へ変更
レボホリナート点滴静注用 25mg「ヤクルト」	採用	販売中止、「トーワ」を採用区分変更して対応
レボホリナート点滴静注用 100mg「ヤクルト」	採用	販売中止、「トーワ」を採用区分変更して対応
リンデロン注 2mg (0.4%)	採用	出荷量大幅削減のため他剤で代用
リンデロン注 4mg (0.4%)	採用	出荷量大幅削減のため他剤で代用
フェンタニル注射液 0.25mg「テルモ」	臨時採用	0.1mg, 0.5mg の供給が回復しているため
アイソボリン点滴静注用 25mg	臨時採用	ロイコボリン注 3mg の供給が回復しているため
セフメタゾールナトリウム静注用 1g「日医工」	臨時採用	「NP」の供給が回復しているため

ヘパリンナトリウム注 N1 万単位/10mL「YD」	臨時採用	ニプロ」の供給が回復しているため
ポビドンヨード消毒液 10%「ケンエー」	臨時採用	「メタル」の供給が回復しているため
フェノールスルホンフタレイン注 0.6%「AFP」	採用	販売中止、インジゴカルミン注 20mg「AFP」で代用

6. 臨時採用

医薬品名	備考（分類）
プロスタンディン注射用 20 μ g	採用薬のアルプロスタジルアルファデクス注射用 20 μ g「タカタ」が限定出荷のため
プロスタンディン注射用 500 μ g	採用薬のアルプロスタジルアルファデクス注射用 500 μ g「タカタ」が限定出荷のため
親水クリーム「ニッコー」	採用薬の「ホエイ」が限定出荷のため

7. 院内製剤

院内製剤名	採用/削除	備考（分類）
なし		

8. その他

フォーミュラリ小委員会より

・新規フォーミュラリ

睡眠薬（2026 年 8 月作成）

→第一推奨薬：デエビゴ錠 5mg（CYP3A を強く阻害する薬剤の併用時：2.5mg へ減量）

9. 次回薬事審議会は、2026 年 11 月 18 日（水）、場所は研修棟 3F 講義室の予定です。